

Minami Kyushu University Junior college Syllabus

シラバス年度	2024年度	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	研究科造園学専攻		
科目名称	ランドスケープ特論Ⅱ				授業形態	講義・演習	
科目コード	642601	単位数	2単位	配当学年	1	実務経験教員	○
担当教員名	岡島 直方					ICT活用	
授業概要	<p>空間に力を与えているものには種々のものがあり、かたちのあるものだけがすべてではない。外界に見えている物理的景色が同じであっても、通常化している認識と異なる情報が与えられれば、その景色はたちまち異なった見え方となる。風景が健全で安心できるものとして立っているためには、それを可能とする基盤となる概念がなければならない。通常それは、その人にとって身近な環境から、当然のものとして学ぶ。しかしそれは実は変わりやすいものである。変わりやすいものを変わりにくいものとして固定化する作用がなければ、技術のイノベーションとともに変化してしまう。かたちになる前の世界について、考えてみたい。</p>						
関連する科目	「造園計画特論Ⅱ」、「都市景観特論Ⅱ」						
授業の進め方と方法	<p>テキストや配布するプリント、関連書籍などを読みながら進めていく。解釈を確認しながら進める。大学院生としてのテーマは、必ずしも授業計画に登場するものが主題とは限らないであろうから、本人のテーマについても適宜検討を行う。</p>						
授業計画	<p>第1回：即興デザイン (短い時間でその場にあるものを使ってデザインを行うことについて学ぶ) 第2回：空間装飾 (共有空間に特に誰からもお願いはされていないが季節にあったオブジェを造ってみる) 第3回：外国言語1 (翻訳のしかたによって意味が変わってくることを示唆する) 第4回：外国言語2 (翻訳のしかたによって意味が変わってくることを示唆する) 第5回：静かさの共有 (静かさを感じる瞬間について考える) 第6回：物語確認1 (言動、物語の倫理的側面について学ぶ) 第7回：物語展開1 (言動、物語の倫理的側面について学ぶ) 第8回：物語確認2 (言動、物語の倫理的側面について学ぶ) 第9回：物語展開2 (言動、物語の倫理的側面について学ぶ) 第10回：物語学習まとめ (テキストの意味を探りながら読む) 第11回：スコア1 (スコアの意味と効用を学ぶ) 第12回：スコア2 (スコアの意味と効用を学ぶ) 第13回：聖書の描写1 (スコアとしての聖書の記述を確認する) 第14回：聖書の描写2 (スコアとしての聖書の記述を確認する) 第15回：まとめ (スコアの意味と効用を学ぶ)</p> <p>(内容は大学院生の興味に応じて変化する。)</p>						
授業の到達目標	<p>事例を通じて、既知の風景の意味について意識を向けることができるようになること。新鮮な空間の捉え方を知る。緑地や空間一般を見る目を養うことに繋がるようにしていきたい。</p>						
学位授与の方針(DP)との関連	<p>1. 知識・技能と教養-(2)未知問題解決のために知識・技能を創造的に活用できる。/2. 人間力・社会性・国際性-(1)豊かな個性を発揮して課題を発見し、探求することができる。</p>						
授業時間外学習【予習】	<p>各々予習を30分から1時間必要とする。</p>						

授業時間外学習【復習】	各々復習を30分から1時間必要とする。
課題に対するフィードバック	「ランドスケープ特論Ⅰ」に引き続き、テキストに書かれた事例を読みながら、そこで行っている出来事の意味についてディスカッションする。またはレポートなどの課題を通じて、フィードバックを行う。
評価方法・基準	受講態度(50点)、レポート(50点)
テキスト	1. "Learning About Relationships", Naokata Okajima
参考書	岡崎文彬(1982) : 世界の造園 : 同朋舎出版 岡島なお方(2020) : 聖書からみる神と自然と人間 : 郁朋社 (必要なテキストは適宜指示します。)
備考	